

湘南地区連絡協議会 道路実態調査(湘南地域)

日時:2018年03月20日(火) 09:30~18:00

場所:藤沢市内 12箇所

湘南地区連は20日、藤沢市内12箇所の道路実態調査を行った。本日は、肌寒く雨のため自転車関係の案件については調査できなかったものの、調査員3人の頑張りにて予定していた12箇所の危険箇所や改善箇所の実態調査を行った。



①藤沢駅周辺:道路と道路の間に駐輪場がある。しかし、横断歩道・自転車通行帯から5メートル以内に路上パーキングがあり『気づき』が遅れる危険な箇所。

②西俣野:T字路で出会い頭事故が多い。左右の道路がカーブし、スピードも上げているので危険。

③宮前:T字路、左側の看板を見落とす。大型も通行できないわけではないが、道幅は狭い。この先300トトラック進入禁止となっているが、迂回ルートはない。

道路改善については、プロドライバーの目線から実態を見てみると、この標識は見えない!など新たな実態が浮き彫りになった。

今回、道路冠水の改善箇所が3箇所あり、集中豪雨では冠水すると地域の方に聞き取り、排水溝の状態を重点的に調査した。



2箇所については、道路の傾斜など目で見て『ここが低い』排水溝を除いても異常ないし。1箇所だけ、排水溝から水があふれている(この雨でも)場所があり、早急に対応が必要と判断した。



最後に、12箇所のまとめを行い終了した。

👏 拍手

2018年3月20日(火)に藤沢市内の道路調査を行いました。当日は生憎の雨模様でしたが無事に予定していた12箇所全てを調査することが出来ました。

藤沢市内は道路幅の狭い道路や見通しの悪い交差点が多く、いつ事故が起きてもおかしくない場所が多数あります。今回のような道路調査は一度実施しただけでは効果はありません。結果がでるまで繰り返し繰り返しおこなう必要があります。その地域で生活する組合員とその家族が安心して生活することができるよう、湘南地区連としても継続して取り組む必要があると感じました。

また、今回の昼食休憩で大盛りを頂きました。午後からの活動が睡魔との闘いとなり後部座席でウトウトしたこと、一日運転をしていただいた三葛さんにこの場を借りてお詫び致します。感想:名張徳亮

今回は藤沢市ということで、土地勘があったので12箇所全てを廻ることができました。実際に運転してみて、通行表示だけを頼りにした場合に、表示板が見えなかったり、見落としたりということがありました。通行表示は、初めて通る方でも迷わないようにすべきと感じました。感想:三葛 智也